



平成 30 年 12 月 12 日

各 位

会 社 名 ア セ ン テ ッ ク 株 式 会 社
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 佐 藤 直 浩
(コード番号：3565 東証マザーズ)
問 合 せ 先 管 理 本 部 長 佐 藤 正 信
(TEL：03-5296-9331)

業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、平成 30 年 3 月 13 日に公表いたしました平成 31 年 1 月期（平成 30 年 2 月 1 日～平成 31 年 1 月 31 日）の通期業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 平成 31 年 1 月期通期業績予想の修正（平成 30 年 2 月 1 日～平成 31 年 1 月 31 日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	百万円 4,600	百万円 305	百万円 310	百万円 215	円 銭 64.97
今 回 修 正 予 想 (B)	5,400	375	380	260	78.57
増 減 額 (B-A)	800	70	70	45	-
増 減 率 (%)	17.4	23.0	22.6	20.9	-
(ご参考) 前期実績 (平成 30 年 1 月期通期)	4,326	253	268	188	60.00

(2) 修正の理由

平成 31 年 1 月期の業績につきましては、テレワーク導入案件の増加や企業のサイバーセキュリティ対策需要の増加に伴い仮想デスクトップビジネスの事業領域で、売上高が堅調に推移し、前回の業績予想を上回る見込みとなりました。

また、仮想インフラ及びストレージの事業領域においても先進のハイパーコンバージドインフラ製品の案件の受注や、複数の国内大手クラウド事業者の IT インフラを継続的に受注したことにより売上高が拡大し、前回の業績予想を上回る見込みとなりました。

さらに、システムエンジニア部門の体制強化によりプロフェッショナルサービスも、順調に売上を伸ばし、前回の業績予想を上回る見込みとなりました。

利益面では、人件費の増加があったものの、上記の売上高の増加による利益増により、前回の業績予想を上回る見込みとなりました。

2. 配当予想の修正について

(1) 増配の理由

当社は、株主の皆様に対する利益還元を重要な経営課題と認識しつつ、業績の推移、財務状況、事業計画に基づく資金需要等を総合的に勘案し、内部留保とのバランスをとりながら、経営成績に合わせた利益配分を実施することを基本方針としております。

今期の業績予想を踏まえ、株主還元を従来以上に高めることが可能と判断し、平成 31 年 1 月期の配当につきまして配当金を増額することといたしました。

(2) 増額の内容

基準日	1株当たり配当金		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想 (平成30年3月13日発表)		10円00銭	10円00銭
今回修正予想		14円00銭	14円00銭
当期実績	0円00銭		
前期実績 (平成30年1月期)	0円00銭	10円00銭	10円00銭

(注) 上記の業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は様々な要因により予想値と異なる可能性があります。

以上